

令和8年3月16日(月)に「土砂災害の実態と災害への備え」について、出前講座を実施しました。実際の土砂災害の映像を見ていただき、土石流の速さ・避難の重要性を見て学んでいただきました！  
また、土石流・地すべり・急傾斜の模型を使って、災害がどのように発生し、どんな被害をもたらすのか、砂防施設の役割を目で見て触れて学んでいただきました！

テーマ：「土砂災害の実態と災害への備え」について

実施日時：令和8年3月16日(月)11:25～12:10

場所：岐阜市立明郷小学校

参加者：54人(4年生)

内容：「土砂災害の実態と災害への備え」について  
砂防の概要説明、実際の土石流映像 15分  
模型実験による体験 20分  
防災意識の向上について 10分

＜主な感想＞

- ・「砂防」という言葉や災害の種類、私達が住む町におよぶ被害などが分かりました。
- ・自分たちが防災のために今できることをインターネットなどを活用し備えていきたい。
- ・災害が起きることを知ったら、垂直に避難し家族や仲間に教え合い、逃げたいと思った。「助け合う」というちょっとした行動で「一人の命を救える」ことを改めて感じました。

